

# 1の1通信

山形県立遊佐高等学校

1年次

平成30年7月23日

第10号

## 夏休みが始まります！

楽しみにしている夏休みが始まります。みなさんにとっても、年次団の先生方にとっても良い夏休みになると思います。いい顔で8月22日に会いましょう！ 次の点に注意して有意義な夏休みを過ごしてください。

- ① 起きる時間、寝る時間を変えすぎないようにしてください。12時前に就寝してください。生活リズムを安定させましょう。
- ② 必ず家庭学習の時間を確保してください。課題の提出日、課題テストの日程を確認して計画的に学習を進めてください。赤点のある人は、夏季補習をしっかりと受け、夏休みを利用して学力を向上させてください。
- ③ 自分の進路について考えてください。オープンキャンパスに参加する、企業研究をするなど、夏休みを利用して情報収集してください。
- ④ 夏休みを利用して、本物を見る体験をしてください。
- ⑤ 家の人の手伝いをしましょう。みなさん、3年後には自立していきます。食事の準備や片付け、掃除、洗濯など自分でもできるようになりましょう。
- ⑥ いつでも保護者みなさん、地域の方々、遊佐高校の教職員から温かい応援をもらえる遊佐高生としてふさわしい行動をしてください。髪を染める、ピアスをあける、遊佐高生としてふさわしくない場所に出入りすることはやめてください。
- ⑦ アルバイトは学校の手続きを経て、必ず許可を得てください。無断アルバイトは校則違反で、特別指導となります。
- ⑧ 交通安全に気をつけましょう。特に、自転車で移動するときは交通ルールをしっかりと守ってください。万が一、交通事故にあった場合、必ず警察に連絡し、ケガの大きい・小さいにかかわらず119番にも連絡をしてください。学校にも連絡をお願いします。
- ⑨ ネットやSNSでのトラブルには十分注意してください。コミュニケーションをSNSだけに頼るのではなく、直接会って話をするを大切にしてください。ネットやゲームに依存しない生活を送りましょう。

### 保護者の皆さまへ

- ・夏休み中に生活リズムが崩れないように、ご協力よろしくお願いします。
- ・どんどん家の手伝いにも挑戦させてください！！
- ・7月25日から三者面談が始まります。日程のプリントは生徒を通じて配布しております。ご確認よろしくお願いします。

## 6月26日 保健講話

酒田市健康管理センターから助産師の後藤敬子先生をお招きして、命の大切さについてお話をいただきました。生徒の感想を一部紹介します。

- ・過去を思うよりも今後の人生をどう選択していくのかを考えることが重要だと感じた時間でした。生まれてきたそのわけはまだわかりませんが、これからの生活でわたしが生まれてきたわけ理由を知って生きたいと思います。
- ・全部の話が重くてつらい話だった。命とは、生きることとはどういうことなのか、人として大切なことをたくさん教えてもらった気がする。
- ・改めて命の尊さ、生きることの大切さを学ばせてもらいました。もし自分が大切な人と出会った時は、今回の講話を思い出して相手のことを尊重して物事を考えられるような立派な大人になりたいと思いました。
- ・今、高校生としてやらなければならないことをしっかりやる。自分の夢をあきらめることがないように「今」やらなければならない事をこれからしっかりやりたい。



## 7月20日 郷土探訪～山から海まで～

産業社会と人間の授業で、遊佐町の湧水をめぐってきました。特別講師として鈴木康之先生をお招きし、胴原の滝、釜磯海岸、丸池様などを見学しました。みんな、興味深そうに鈴木さんの説明を聞いてました。標高400mから海拔0mまで見学できる遊佐町は地理的に面白すぎる！海でびしゃびしゃにならなくて良かった・・・(担任の感想)



8月13日～15日は遊佐高校の学校閉鎖期間となります。部活動の大会、発表などで登校する生徒以外は登校できません。



担任は夏休みの間、自分の専門分野（歴史学、地理学）の研究をしていますので、よろしく！みなさんも学びを深めてください。



8月22日（水）の日程

8：35～SHR、身だしなみ検査

8：50～大掃除

9：30～全校集会

10：10～表彰伝達式、年次集会、LHR

4～6校時 課題テスト